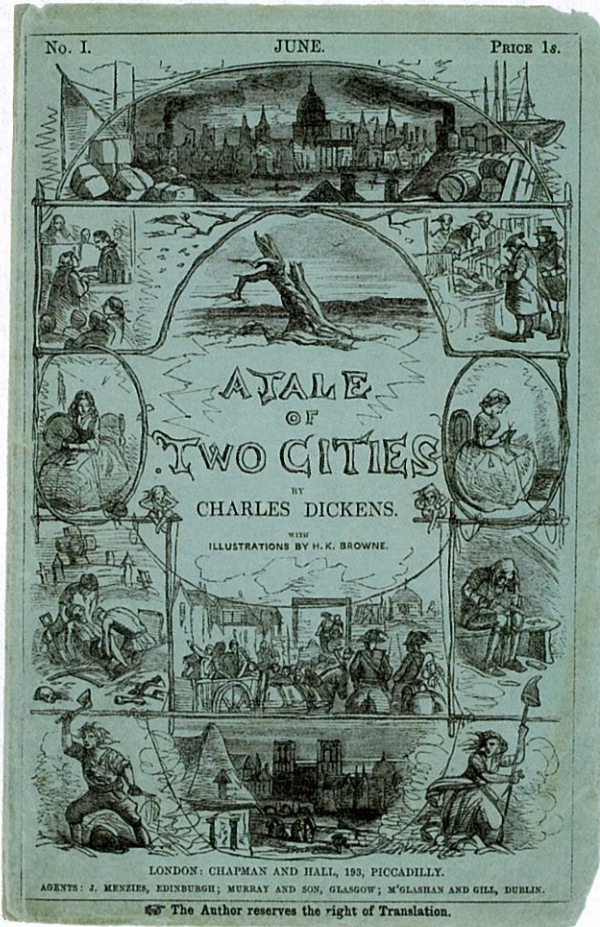


やまとの名品 天理図書館



に とものがり
二都物語

チャールズ・ディケンズ著
ロンドン 1859年刊
縦22cm 横14.5cm

『オリヴァー・トウィスト』『クリスマス・キャロル』をはじめ、数多くの小説で知られるイギリスの大家作家チャールズ・ディケンズは、一八一二年二月七日、ポーツマス近郊に生まれました。本館は、二代真柱中山正善様の時代から、ディケンズの作品を、初版本を中心に数多く収集してまいりました。そして、国内有数のコレクションを形成いたしました。

本館本は、同年六月から月刊分冊体で出されたものです。二都とは、イギリスのロンドンとフランスのパリのこと。歴史家カーライルの『フランス革命史』を読み込んだディケンズは、フランス革命期を舞台にした、壮大な歴史物語を展開させます。フランスの老医師アレクサンデル・マネットは、バスチーユ牢獄に十八年間収監された後、ロンドンに来て、娘ルーシーと共に住みます。フランス人チャールズ・ダーニーは、イギリス



に来て語学教師になり、ルーシーと結婚します。ダーニーは、革命下のパリに行き、捕らえられ、処刑されそうになります。ルーシーを愛する弁護士シドニー・カートンがダーニーの身代わりになって死に、ダーニーは助けられました。これが、おおよそのあらすじです。挿絵は、冊子の中に挟みこまれたもので、フランス革命時の混乱を描いたものです。

(天理図書館 瀬川清人)

天理図書館のお知らせ Tel: 0743-63-9200 <http://www.tcl.gr.jp/>

◆平日(午前9時~午後5時半) 土・日・祝(午前9時~午後4時半)

○4月の休館日: 18日・28日・29日

(本欄にて紹介した名品の閲覧については係へお尋ねください)